

2007年9月13日

ポリエステルフィルムの生産設備増強について

三菱化学ポリエステルフィルム株式会社

三菱化学ポリエステルフィルム株式会社（本社：東京都港区、社長：矢野 彰每）は、当社滋賀事業所（所在地：滋賀県米原市、事業所長：西川 裕）において、2008年10月完成を目標に、フラットパネルディスプレイ（“FPD”）向けポリエステルフィルム（商品名「ダイヤホイル」）の生産能力増強と、FPDの大画面化に対応したポリエステルフィルムを生産するためのコーティングライン^{*1}の新設工事を開始いたしました。

FPD向けの光学用ポリエステルフィルムについては、FPDの出荷台数^{*2}の増加にあわせて需要の大きな伸びが見込まれています。特に液晶、PDPテレビに関しては大型化が進み、ポリエステルフィルムの消費量に係る画面の面積で比較すると、2004年に比較して2007年には4.2倍、2010年には7倍まで増加すると予想されています。

このような状況下、お客様の旺盛な需要を満たすべく、ポリエステルフィルムについては10,000トン/年、コーティングラインについては、4,000トン/年の生産増強を実施いたします。

当社では、これからもお客様の高度な要求に対応した高機能な製品を開発、製造、販売し、より一層のお客様の信頼を築きながら、世界のポリエステルフィルムリーディングカンパニーとして邁進してまいります。

*1 コーティングライン：光学用ポリエステルフィルムにシリコンをコーティングさせて大画面に対応できる巾とする。

*2 2004年 約130万台

2007年 約350万台

2010年 約500万台 見込み

三菱化学ポリエステルフィルムの予想数字に基づく

ポリエステルフィルム概要

1. 日本の生産能力 : ポリエステルフィルムライン 65,000トン/年
(今回の増強後) コーティングライン 15,000トン/年
2. 今回投資金額 : 70億円
3. 生産稼働時期 : 2008年10月予定
4. 生産拠点 : アメリカ(グリアSC)、ドイツ(ガイスパ-デン)、インドネシア(メカ)
日本(滋賀県)

<三菱化学ポリエステルフィルム株式会社の概要>

- 1 . 設 立 : 1975 年 5 月
- 2 . 本 社 : 東京都港区
- 3 . 資本金 : 47.8 億円
- 4 . 資本構成 : 三菱化学株式会社 100%
- 5 . 社 長 : 矢野 彰每

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

三菱化学ポリエステルフィルム株式会社
業務部 03-3769-6332